

製品名: GSK3 ベータマウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85031**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

抗原情報

遺伝子名	GSK3 beta
別名	GSK3B; Glycogen synthase kinase-3 beta; GSK-3 beta; Serine/threonine-protein kinase GSK3B
遺伝子 ID	2932.0
SwissProt ID	P49841
免疫原	KLH に結合した合成ペプチド。

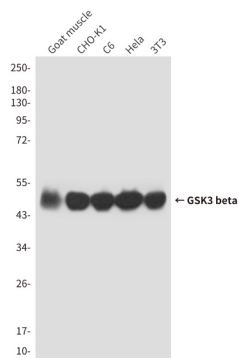
背景

グリコーゲン合成酵素キナーゼ 3 (GSK3) は、プロリンを標的とするセリン-スレオニンキナーゼであり、当初はリン酸化して不活性化
するグリコーゲン合成酵素として特定されました。GSK3B は、エネルギー代謝、神経細胞の発達、および体型形成に関与してい
ます。骨格筋では、GYS1 の活性をリン酸化して阻害し、グリコーゲン合成を抑制することで、インスリンによるグリコーゲン合成の調
節に寄与します。

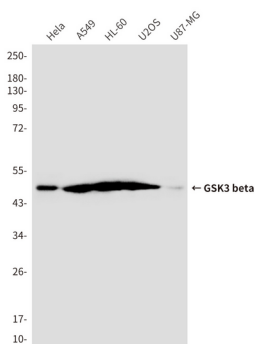
研究分野

Wnt シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路

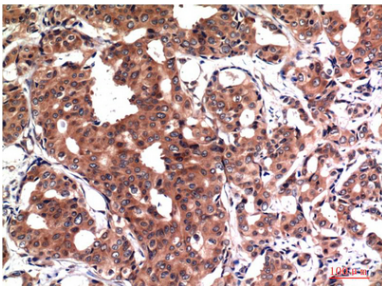
画像データ



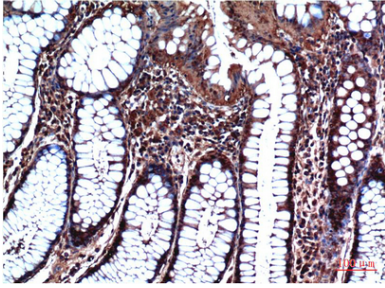
GSK3 ベータ抗体を用いたヤギ筋肉、CHO-K1、C6、HeLa、3T3 ライセート中の GSK3
ベータのウェスタンブロット分析



GSK3 ベータ抗体を使用した、HeLa、A549、HL-60、U2OS、U87-MG 溶解物中の
GSK3 ベータのウェスタンブロット分析。



GSK3 ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦
活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



GSK3 ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。